

作業台用引出し

この度は、ユニオンスチール作業台用引出しをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は付属の吊金具を用いることにより、ほぼ全ての作業台へ簡単に取り付けの事が出来ます。また、左右にスライドさせることが出来る為、作業環境や作業工程、作業者の好み等に応じて、使い勝手の良い位置にセットし、ご利用できるオプションとして末永くご使用いただけます。

適応機種 ●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

安全上のご注意 **必ずお守り下さい。**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■傾いた状態で作業台に取り付けないで下さい。

傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さないで下さい。

重心が偏り、作業台ごと転倒して破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけないで下さい。

■引出しの切断、改造をしないで下さい。

引出しが不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■引出しや作業台の金属部分の端面を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにして下さい。

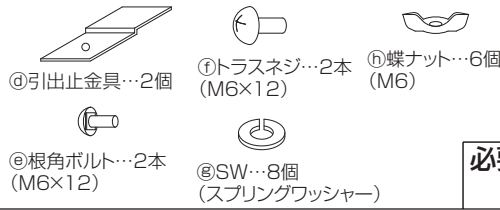
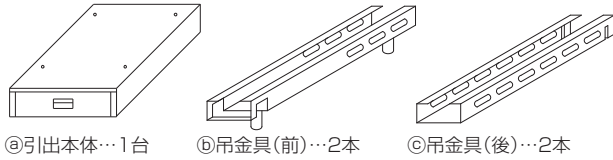
引出しが破損・変形したり、怪我をする恐れがあります。

作業台に引出しの取付方法

適応機種●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細



UDK-001W,UDK-002Wのみ同梱

①専用取付金具…2個

必要工具

プラスドライバー(No.3)

※安全のため、組立時は保護具を装着して下さい。

手袋を着用



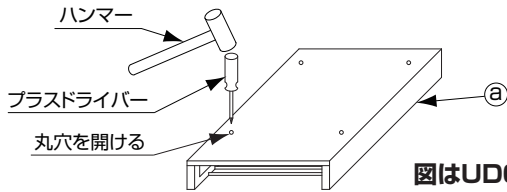
保護メガネを装着



組立順序

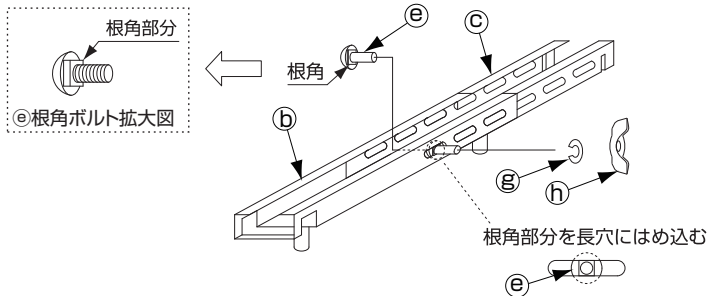
※引出しを作業台に取り付ける時は、作業台を逆さにした状態で行って下さい。

- 1 引出本体①から引出を抜いて、上面の半抜き穴にプラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて丸穴を開けて下さい(4カ所)。※最初から丸穴が開いている場合、この作業は不要



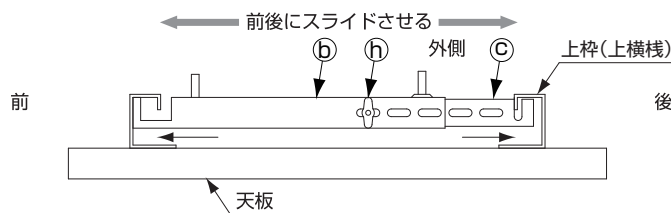
- 2 吊金具(前)②(後)③を作業台の上枠の奥行の長さに合わせ、側面の内側から根角ボルト⑤(拡大図有り)を長穴に差し込み、外側からSW⑧と蝶ナット⑦で仮止めして下さい(1カ所)。もう1組の吊金具(前)②(後)③も同様にセットして下さい。

※吊金具②③を上枠の奥行の長さに合わせる



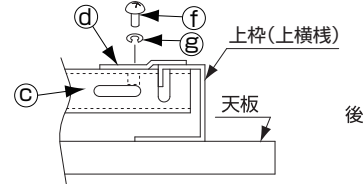
- 3 2で仮組みした吊金具②③を、図のように作業台の上枠の中に入れ(吊金具②③の前後に注意)、前後にスライドさせて蝶ナット⑦を締め付けて下さい。もう1組の吊金具②③も同様に取付けて下さい。

※吊金具②③の前後に注意

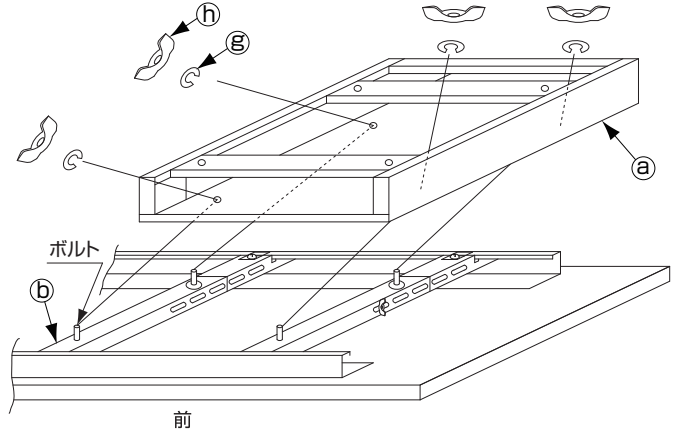


- 4 作業台の後の上枠を、吊金具(後)③と引出止金具④で挟み込み、トラスネジ⑥とSW⑧で仮止めして下さい(1カ所)。もう1個の引出止金具④も同様に取付けて下さい。

※上枠の奥行が600mm以下の場合、引出止金具④は取付不要

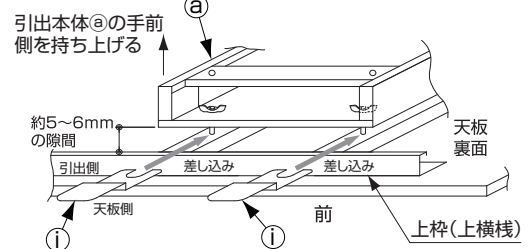


- 5 吊金具(前)②のボルト(左右各2カ所)に、1で開けた引出本体①の上面の丸穴を差し込み、SW⑧と蝶ナット⑦で仮止めして下さい(4カ所)。



UDK-001W,UDK-002Wの場合

工程5の後、引出本体①の手前側を持ち上げ、専用取付金具①を作業台の上枠と引出本体①の間に入れて、専用取付金具①の切欠き部分を吊金具(前)②の前側のボルトに差し込んで下さい(2個)。※専用取付金具①は、引出本体①が落ち込まない為の金具です。



- 6 引出本体①を任意の位置に合わせ、5で仮止めた蝶ナット⑦をしっかり締め付けて下さい(4カ所)。

- 7 4で仮止めた引出止金具④のトラスネジ⑥を、プラスドライバーでしっかり締め付けて下さい(2カ所)。

仕様

型番	寸法(mm)	型番	寸法(mm)
F-1(W,YG)	W495×D530×H180	UDC-001(W)	W450×D500×H90
F-2(W,YG)	W495×D530×H240	UDC-002(W)	W450×D500×H165
FL-1(W)	W880×D530×H180	UDK-001W	W450×D499×H90
FL-2(W)	W880×D530×H180	UDK-002W	W450×D499×H180

末尾記号:

無記号=グリーン色、W=ホワイト色、YG=ヤンググリーン色

製造元 ユニオンスチール株式会社
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)
http://www.unionsteel.co.jp

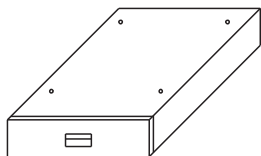
日本製

UDK-001W(002W)とUDK-001W(002W)との組付方法 適応機種●UDK-001W●UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細



①②引出本体…2台



③六角ボルト…4本
(M6×15)



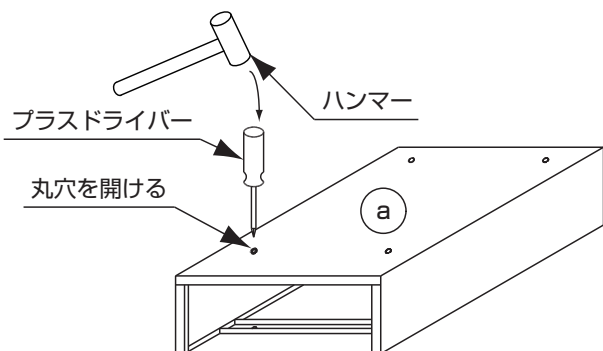
④SW…4個
(スプリングワッシャー)



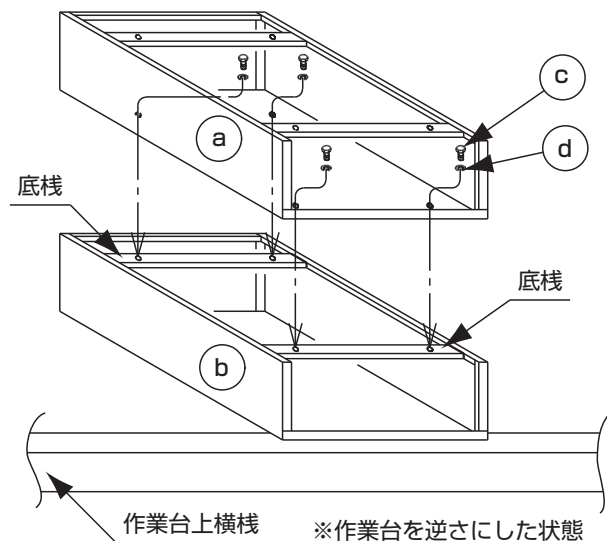
⑤メガネレンチ(10×13)…1本

組付順序

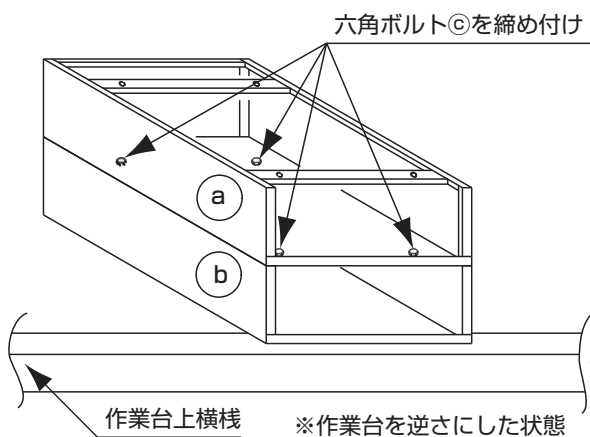
※本図はUDK-001WとUDK-001Wの組み合わせで説明しておりますが、その他の組み合わせ時でも下記と同様の手順で作業して下さい。



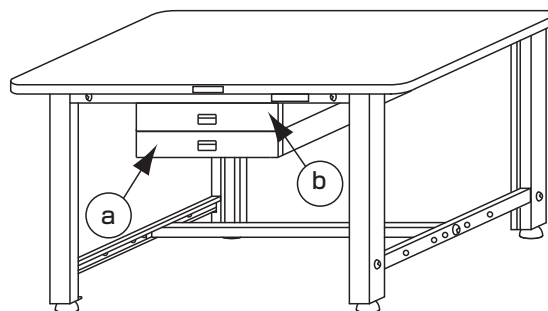
- 2つの引出本体①②から引出を抜いて、下段となる引出本体①の上面の半抜き穴にプラスチックドライバーを当て、ハンマー等で叩いて丸穴を開けて下さい(4カ所)。
※最初から丸穴が開いている場合は、この作業は必要ありません。



- 作業台を逆さにした状態で、作業台に取り付けた引出本体①の底椀のナット穴に、1で開けた引出本体①の上面の穴を合わせて、引出本体①の内側より六角ボルト③とSW④で仮止めして下さい(4カ所)。



- 仮止めした全ての六角ボルト③をしっかりと締め付けて下さい(4カ所)。



- 全ての組み立てが終わると、作業台を任意の場所に設置し、1で抜いた引出を引出本体①②に入れて下さい。

UDK2112